

SWCC 株式会社の長谷川 CEO を招待し ROIC 経営の勉強会を開催

株式会社あおぞら銀行（代表取締役社長兼最高経営責任者(CEO)：大見 秀人、本店：東京都千代田区）は関係会社である、あすかコーポレートアドバイザー株式会社（代表取締役 CEO：田中喜博、本店：東京都港区）と「あすか勉強会“令和コーポレートファイナンス三大トピックス”の本質を考える」の特別企画回を開催いたしました。

講師に SWCC 株式会社 代表取締役 CEO 社長執行役員の長谷川 隆代様をお招きし、変革のプロセスや ROIC 経営の実業への実装についてご講演いただきました。淡々とした語り口でありつつも経営者としての苦悩と熱意が感じられ、約 100 名の参加者からは活発な質問が寄せられました。また、懇親会では質問者の列が途切れることなく、大いに盛り上がりました。

あおぞら銀行は 2021 年からエンゲージメント投資を開始しており、対話を通じて投資先の企業価値向上に貢献すべく、資本政策の提案、IR 資料の改善、企業の認知度向上など、多方面でのサポートを継続しています。今後も投資先様をお招きし、実務、学問の両面からコーポレートファイナンスに関わる勉強会を開催予定です。

【勉強会概要】

講 師	SWCC 株式会社 代表取締役 CEO 社長執行役員 長谷川 隆代様
テ マ	企業価値向上に向けた ROIC 経営の進化
開 催 日	2025 年 1 月 22 日（水）
開 催 場 所	あおぞら銀行本店 12F ホール A・B

【勉強会の議題】

1. SWCC 会社概要
 - パーパス、沿革、事業ポートフォリオ
2. 社長就任とこれまでの変革の道のり～ 事業ポートフォリオ改革と ROIC 経営 ～
 - 社長就任当時の課題認識、ガバナンス強化の取り組み
 - 事業ポートフォリオ改革を進めるセグメント制、ROIC 経営の導入
 - ROIC を指標とする事業ポートフォリオ改革
 - 事業別 ROIC の社内浸透
3. 各種改革の成果や会社全体の変化
 - ポートフォリオ見直しにおけるカテゴリー分類
 - カテゴリー別投資の考え方
 - 建設関連事業の ROIC を用いた構造改革によるキャッシュカウ事業化
4. 今後の課題と展望
 - さらなる成長ステージに向けた ROIC 経営のありかた

(資料抜粋)

代表取締役 CEO 社長 執行役員 略歴



8

ROIC経営の導入（2019年度より）

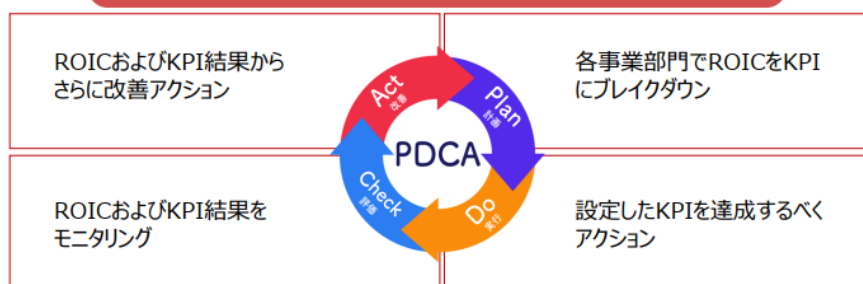


資本政策の策定、事業ポートフォリオの見直し、経営資源配分などにおいて、
資本コストを上回るリターンを持続的な創出を意識した経営を行うことにより、**企業価値向上**に結びつける。

当社の計算式

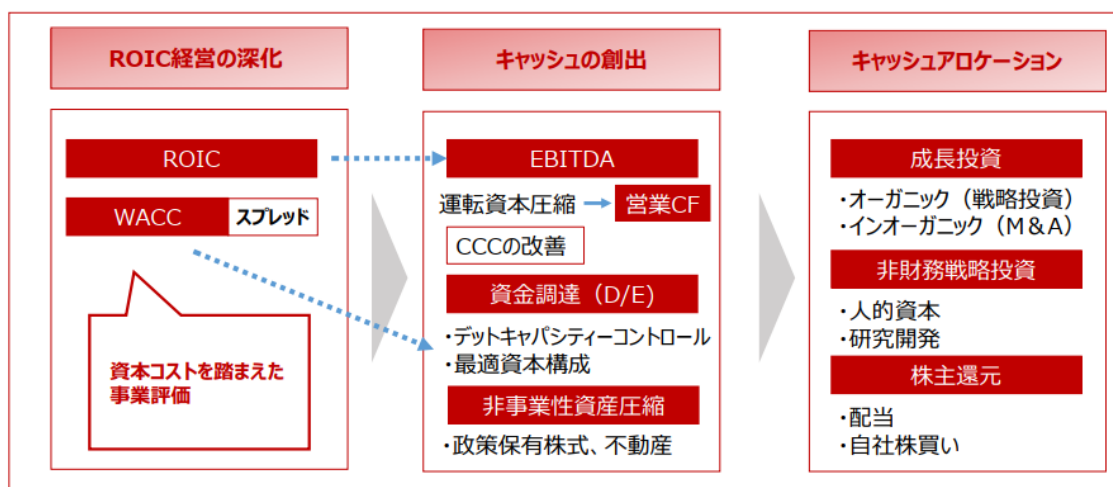
$$\text{全社 ROIC} = \frac{\text{税引後営業利益}}{\text{投下資本（自己資本 + 有利子負債）}}$$
$$\text{事業別 ROIC} = \frac{\text{税引後営業利益}}{\text{投下資本（運転資金 + 固定資産）}}$$

各事業部門でROIC改善のためのPDCAサイクルを実践



12

企業価値向上に向けたROIC経営の深化



(報道関係のお問い合わせ先：コーポレートコミュニケーション部 広報室 神保 03-6752-1217)